2027年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　株式会社ファイバーゲート　　上場取引所　東 札
コード番号　　9450　　ＵＲＬ　https://www.fibergate.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役 社長執行役員　　（氏名）猪又　將哲
問合せ先責任者　（役職名）執行役員　経営企画本部長　（氏名）木村　洋輔　　ＴＥＬ　011(204)6121

配当支払開始予定日　　ー
決算補足説明資料作成の有無：有 （決算補足説明資料は、適宜、当社ウェブサイトに掲載いたします。）
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年６月期第１四半期の連結業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	3,882	12.3	448	8.8	437	7.5	287	0.2
2026年６月期第１四半期	3,456	13.2	412	△11.1	407	△11.1	286	△7.5

（注）包括利益　2027年６月期第１四半期　285百万円（5.5%）　2026年６月期第１四半期　270百万円（△10.6%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年６月期第１四半期	14.29	ー
2026年６月期第１四半期	14.26	14.24

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年６月期第１四半期	14,240	7,009	49.2
2026年６月期	13,097	6,995	53.3

（参考）自己資本　2027年６月期第１四半期　7,000百万円　2026年６月期　6,985百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年６月期	ー	13.50	ー	13.50	27.00
2027年６月期	ー				
2027年６月期（予想）		13.50	ー	13.50	27.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年６月期の連結業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	20.8	1,870	1.7	1,820	0.5	1,140	5.3	56.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
当社は年次での業務管理を行っておりますので、第２四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。
詳細は添付資料３頁「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②	①以外の会計方針の変更	：無
③	会計上の見積りの変更	：無
④	修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	20,593,600株	2026年６月期	20,593,600株
② 期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	472,242株	2026年６月期	472,242株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	20,121,358株	2026年６月期１Ｑ	20,121,393株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）３頁「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10
（重要な後発事象に関する注記） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当第１四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

（１）当四半期の経営成績の概況

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益（円）
2027年６月期　第１四半期	3,882	448	437	287	14.29
2026年６月期　第１四半期	3,456	412	407	286	14.26
前年同期間増減率（%）	12.3	8.8	7.5	0.2	0.2

当第１四半期連結累計期間（2026年７月１日～2026年９月30日）におけるわが国経済は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化等による中東情勢の影響から物価上昇が引き続き継続する一方で、政府による各種経済対策に加え、AI関連需要の拡大が企業活動の下支えをする等、不安定な情勢が継続しております。

このような状況下で当社グループは新スローガンである「Lead The ‘Telecomenergy®’」を標榜し、単なる接続環境の提供のみならず、その先にある「通信を起点とした新たな価値を創出する」フェーズへと進化してまいります。

通信事業におきましては、賃貸物件向けの案件は開通案件数が減少傾向であります。これは新築案件の減少に加えて、それ以上に既築案件の減少がより顕著になっていることが要因であります。また、防犯意識の高まりに対応したネットワークカメラ等のクロスセル販売も新築案件数の減少から減少傾向にあります。一方でストック売上の積上は順調に推移しており増収に貢献しております。

法人向けの案件は機器販売の拡大から一定の売上は確保できたものの、ターゲット領域である医療/介護分野や構内通信インフラサービスの売上は減少傾向にあります。

利益率は減少傾向のトレンドは継続しておりますが、主な要因は通信費等のコストアップ及び2026年５月にグループインした株式会社アイワの工事原価の増加であるため、今後は同社取得によるシナジー発現によるコスト削減やコストに見合った売値の確保を進めてまいります。

以上の結果、通信事業は売上高3,414百万円（前年同期比8.7%増）、セグメント利益686百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

不動産事業におきましては、株式会社FGスマートアセットにおいて１件の不動産販売がありました。前第１四半期連結累計期間と販売件数は同じであるものの、当期の案件規模が大きかったため、当第１四半期連結累計期間は増収増益となっております。

以上の結果、不動産事業は売上高339百万円（前年同期比14.5%増）、セグメント利益28百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

その他の事業におきましては、株式会社オフグリッドラボ、同社の子会社である株式会社パワーでんきイノベーション及び株式会社Smart Greenにおける再生可能エネルギー（電力）事業等に関する売上がありました。

継続してセグメント損失ではありますが、案件数は増加傾向にあり大幅な増収かつ損失金額も減少傾向にあります。

以上の結果、その他事業は売上高130百万円（前年同期比580.3%増）、セグメント損失27百万円（前年同期はセグメント損失42百万円）となりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の経営成績は、売上高3,882百万円（前年同期比12.3%増）、営業利益448百万円（前年同期比8.8%増）、経常利益437百万円（前年同期比7.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益287百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

	前連結会計年度末	当第１四半期連結会計期間末	増減（%）
総資産　（百万円）	13,097	14,240	8.7
純資産　（百万円）	6,995	7,009	0.2
自己資本比率　（%）	53.3	49.2	△4.1
1株当たり純資産額（円）	347.18	347.90	0.2

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ1,142百万円増加し14,240百万円となりました。これは、固定資産が149百万円減少したものの、流動資産が1,292百万円増加したこと等によるものであります。

流動資産の増加は、売掛金及び契約資産が62百万円減少したものの、商品が268百万円、株式会社FGスマートアセットが保有する販売用不動産が1,094百万円増加したこと等によるものであります。固定資産の減少は、当社通信サービス提供用の通信設備が126百万円減少したこと等によるものであります。

（負債）

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,128百万円増加し7,231百万円となりました。これは、未払法人税等が197百万円減少したものの、販売用不動産取得のための短期借入金が1,293百万円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ14百万円増加し7,009百万円となりました。これは利益剰余金が15百万円増加したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年６月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2026年８月14日に「2026年６月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました連結業績予想に変更ありません。

なお、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（連結業績予想）

（単位：百万円）

	2026年６月期（実績）	2027年６月期（予想）	対前期増減率（%）
売上高	13,664	16,500	20.8
営業利益	1,838	1,870	1.7
経常利益	1,811	1,820	0.5
親会社株主に帰属する当期純利益	1,082	1,140	5.3

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,156	2,117
売掛金及び契約資産	2,151	2,089
商品	482	751
原材料及び貯蔵品	35	37
販売用不動産	717	1,812
販売用発電資産	237	262
仕掛品	11	15
その他	149	148
貸倒引当金	△12	△11
流動資産合計	5,930	7,222
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	32	32
工具、器具及び備品（純額）	17	15
通信設備（純額）	6,561	6,434
機械装置及び運搬具（純額）	61	59
土地	46	46
その他（純額）	8	8
有形固定資産合計	6,728	6,597
無形固定資産		
ソフトウエア	57	51
ソフトウエア仮勘定	26	59
のれん	35	33
無形固定資産合計	119	144
投資その他の資産		
投資有価証券	11	11
敷金	45	45
繰延税金資産	231	189
破産更生債権等	1	1
その他	30	29
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	319	275
固定資産合計	7,167	7,017
繰延資産		
創立費	0	0
繰延資産合計	0	0
資産合計	13,097	14,240

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	783	833
短期借入金	731	2,024
１年内返済予定の長期借入金	1,118	1,025
未払法人税等	316	118
契約負債	727	682
賞与引当金	97	52
その他	384	397
流動負債合計	4,157	5,133
固定負債		
社債	50	50
長期借入金	1,803	1,956
退職給付に係る負債	80	79
繰延税金負債	9	9
その他	2	2
固定負債合計	1,945	2,097
負債合計	6,102	7,231
純資産の部		
株主資本		
資本金	494	494
資本剰余金	423	423
利益剰余金	6,556	6,572
自己株式	△493	△493
株主資本合計	6,981	6,997
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	4	3
その他の包括利益累計額合計	4	3
非支配株主持分	9	9
純資産合計	6,995	7,009
負債純資産合計	13,097	14,240

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
売上高	3,456	3,882
売上原価	2,135	2,496
売上総利益	1,321	1,385
販売費及び一般管理費	908	937
営業利益	412	448
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	0	0
ポイント収入額	1	1
その他	0	0
営業外収益合計	3	5
営業外費用		
支払利息	7	15
為替差損	0	0
その他	0	－
営業外費用合計	8	16
経常利益	407	437
特別損失		
固定資産除却損	18	12
特別損失合計	18	12
税金等調整前四半期純利益	389	425
法人税、住民税及び事業税	87	96
法人税等調整額	30	41
法人税等合計	117	138
四半期純利益	271	287
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△15	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	286	287

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	271	287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
為替換算調整勘定	△0	△1
その他の包括利益合計	△0	△1
四半期包括利益	270	285
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	286	285
非支配株主に係る四半期包括利益	△15	△0

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　2025年７月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	通信事業	不動産事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,141	296	3,437	19	3,456	－	3,456
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	3,141	296	3,437	19	3,456	－	3,456
セグメント利益又は損失（△）	673	26	699	△42	657	△245	412

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、再生可能エネルギー（電力）事業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△245百万円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	通信事業	不動産事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,414	339	3,753	128	3,882	－	3,882
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	1	1	△1	－
計	3,414	339	3,753	130	3,883	△1	3,882
セグメント利益又は損失（△）	686	28	714	△27	686	△238	448

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、再生可能エネルギー（電力）事業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△238百万円は、セグメント間取引消去△1百万円及び各報告セグメントに配分していない一般管理費△236百万円であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）
当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	404百万円	399百万円
のれん償却額	0百万円	1百万円

（重要な後発事象に関する注記）
該当事項はありません。